

いも掘り遠足

園長 関口 泰正

このごろは、ようやく涼しさを感じるようになりましたが、9月28日のいも掘り遠足の日は、再び夏を感じるような暑い日になりました。でも、子どもたちはみんな、しっかり歩いてそろって行動することができたので、暑さを強く感じる前に、早めにおいしいお弁当まで食べて、帰ってくることができました。

行きのバスの中では、みんなで楽しいレクリエーションをしました。歌を歌ったり、クイズをしたり、つき組とゆき組とで、ワイワイたくさん声を出して楽しみました。道路も順調で、あっという間に農園の近くの駐車場に着きました。道路沿いのみんなが知っているお店の話題でも、子どもたちは盛り上がっていました。

畑では、みんな一生懸命掘りました。大人が掘ってもけっこう大変なくらい土の手応えでしたが、力を込めて掘り、あざやかな色のいもが見えると、喜びの声を上げていました。いもの大きさや形に驚きの声を上げていたり、友達の応援をしたりと、子どもたちは普段よりも大きな声を出して、楽しそうにいも掘りをしていました。

その後の公園では、リス園でかわいいリスを見たり、みんなで円になってお弁当を一緒に食べたりして、楽しい時間を過ごしました。

このいも掘りの体験は、子どもたちにとって、大事な思い出になることと思います。

広い畑の中で、どのようにいもができているのか、どのように収穫されるのかなど、たくさんを知ることができたと思います。子どもたちは掘ったいもをしばらくなでている、いもの手触りもしっかり感じ取ったことと思います。

御家庭では、掘ったばかりのいもの味を楽しんでいただけましたでしょうか。

行事の実施につきまして、御協力いただきましてありがとうございました。

10月のねらい

つき組・友達と一緒に遊ぶ中で、自分の思いや考えを言葉で伝え合う。

- ・みんなでやる活動に意欲的に取り組み、自分の力を発揮する。
- ・秋の自然に親しみ、自然の変化に興味・関心をもつ。

ゆき組・自分から遊びに組み、友達との関わりを楽しんだり、いろいろな遊びの楽しさを知ったりする。

- ・戸外で思いきり体を動かす楽しさを味わう。
- ・身近な秋の自然に親しむ。

